

表3-1. 従来の運動研究で用いられてきた自記式の感情尺度

尺度名	Spielberger's State-Trait Anxiety Inventory (STAI) のState	Self-rating Depression Scale (SDS)
開発者 (開発年)	Spielberger, Gorsuch, & Lushene (1970)	Zung (1965)
主な日本語版の開発者 (開発年)	中里・水口 (1982) など	福田・小林 (1973)
因子構造 (項目数)	1因子 (20項目)	1因子 (20項目)
因子 (項目数)	状態不安 (20項目)	抑うつ (20項目)
回答	4件法	4件法

尺度名	Profile of Mood States (POMS)	Positive Affect Negative Affect Schedule (PANAS)
開発者 (開発年)	McNair, Lorr, & Droppleman (1971)	Watson, Clark, & Tellegen (1988)
主な日本語版の開発者 (開発年)	横山・荒記・川上・竹下 (1990)	佐藤・安田 (2001)
因子構造 (項目数)	6因子 (65項目)	2因子 (20項目; 日本語版は16項目)
因子 (項目数)	緊張-不安 (9項目) 抑うつ-落ち込み (15項目) 怒り-敵意 (12項目) 活気 (8項目) 疲労 (7項目) 混乱 (7項目)	肯定的感情 (10項目; 日本語版は8項目) 否定的感情 (10項目; 日本語版は8項目)
回答	5件法	5件法 (日本語版は6件法)

